

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕 (連結)

2021年5月11日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東

コード番号 4621 URL https://www.rockpaint.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)内海 東吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日

決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
2021年2日期	百万円	%	百万円	% 14.0	百万円	% 42.8	百万円	% 37. 6
2021年3月期 2020年3月期	23, 374 24, 519	△4. 7 1. 6	1, 585 1, 380	14. 8 3. 0	2, 162 1, 513	42.8 △8.6	1, 42 8 1, 037	37.6 △11.7

(注)包括利益 2021年3月期 2,097百万円 (276.1%) 2020年3月期 557百万円 (△41.8%)

		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
I		円 銭	円 銭	%	%	%
	2021年3月期	74. 32	_	3. 8	4. 7	6.8
	2020年3月期	54. 00	_	2. 8	3. 4	5. 6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 123百万円 2020年3月期 117百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	46, 994	38, 873	82. 7	2, 022. 26
2020年3月期	44, 951	37, 112	82. 6	1, 930. 82

(参考) 自己資本 2021年3月期 38,865百万円 2020年3月期 37,107百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3, 610	△2, 274	△336	14, 663
2020年3月期	2, 823	△2, 278	△336	13, 590

2. 配当の状況

年間配当金							配当性向	純資産配当
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率 (連結)
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	百万円	%	%
2020年3月期	_	7. 50	_	10.00	17. 50	336	32. 4	0. 9
2021年3月期	_	7. 50	_	10.00	17. 50	336	23. 5	0. 9
2022年3月期(予想)	-	7. 50	_	10.00	17. 50		30. 6	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	12, 500	8. 1	650	△14. 7	850	△18. 2	575	△23.7	29. 91
通期	24, 000	2. 7	1, 250	△21. 2	1, 600	△26.0	1, 100	△23.0	57. 23

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更:無③ 会計上の見積りの変更:無④ 修正再表示:無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	22, 000, 000株	2020年3月期	22,000,000株
2021年3月期	2, 781, 392株	2020年3月期	2,781,392株
2021年3月期	19, 218, 608株	2020年3月期	19, 218, 608株

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経常	営成績等の概況	2
	(1)	当期の経営成績の概況	2
	(2)	当期の財政状態の概況	2
	(3)	当期のキャッシュ・フローの概況	2
	(4)	今後の見通し	3
2.	会計	計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3.	連絡	吉財務諸表及び主な注記	4
	(1)	連結貸借対照表	4
	(2)	連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
		連結損益計算書	6
		連結包括利益計算書	7
	(3)	連結株主資本等変動計算書	8
	(4)	連結キャッシュ・フロー計算書	10
	(5)	連結財務諸表に関する注記事項	11
		(継続企業の前提に関する注記)	11
		(追加情報)	11
		(セグメント情報)	11
		(1株当たり情報)	11
		(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済や社会活動が大幅に制限されたことで急速に悪化しました。経済活動が段階的に再開する中で持ち直しの動きも見られましたが、新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せず、不透明な状況で推移しました。海外経済についても、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、依然として不透明な状況で推移しています。

この様な状況のもとで、当社グループは、市場ニーズに応じた新製品開発上市や新規需要の開拓に努めるとともに グローバル展開を推進し、また、製造経費の削減等の効率化に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高233億74百万円(前年同期比4.7%減)、営業利益15億85百万円(前年同期比14.8%増)、経常利益21億62百万円(前年同期比42.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益14億28百万円(前年同期比37.6%増)となりました。

当社グループは、途料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次のとおりであります。

①車両用途料分野

環境配慮型塗料で、自動車補修用塗料市場及び大型車両や産業機械等のシェア拡大に努め、下半期からは新規需要開拓に向けた営業活動等により回復の兆しが見えましたが、自動車の安全装備普及によるボデーショップへの修理入庫数の減少傾向に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。

②建築用塗料分野

上半期は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、予定されていた施工物件の延期や新規需要家開拓の中止等により落ち込みが見られましたが、下半期に入り延期されていた施工物件の開始や人流の回復等で、やや回復傾向が見られました。しかし、上半期の落ち込みを補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

③工業用塗料分野

塗料分野では、環境配慮製品である粉体塗料の拡販に努めましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて 需要が冷え込んだため、低調に推移しました。一方で、接着剤分野は巣ごもり消費の拡大を反映し、レトルト食品を 中心に食品包装材向けの需要拡大と産業資材向けが好調に推移しました。これらの結果、売上高は前年同期を下回り ました。

④家庭用塗料分野

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛等の影響で、DIY需要が高まりホームセンターを中心とした需要は拡大しましたが、企業向けのエアゾール製品の出荷は回復には至らず、売上高は前年同期を若干下回りました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産の合計は、469億94百万円(前年同期449億51百万円)となりました。

流動資産は、260億33百万円(前年同期250億65百万円)となりました。

固定資産は、209億60百万円(前年同期198億86百万円)となりました。

当連結会計年度末の負債の合計は、81億21百万円(前年同期78億39百万円)となりました。

当連結会計年度末の純資産の合計は、388億73百万円(前年同期371億12百万円)となりました。

この結果、自己資本比率は、82.7%(前年同期82.6%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ10億72百万円増加し、当連結会計年度末には146億63百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、36億10百万円(前年同期は28億23百万円の獲得)となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益19億96百万円、減価償却費12億98百万円の資金の増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、22億74百万円(前年同期は22億78百万円の使用)となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出23億5百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億36百万円(前年同期は3億36百万円の使用)となりました。主な要因は、配当金の支払によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進むこと等が期待されますが、依然として収束時期は見通せず、先行き不透明な状況で推移していくものと思われます。

この様な環境の中、翌連結会計年度(2022年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高240億円(前年同期比2.7%増)、営業利益12億50百万円(前年同期比21.2%減)、経常利益16億円(前年同期比26.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益11億円(前年同期比23.0%減)を予想しております。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13, 590	14, 663
受取手形及び売掛金	5, 007	5, 178
電子記録債権	1,071	1, 118
商品及び製品	3, 257	2, 962
仕掛品	570	526
原材料及び貯蔵品	1, 401	1, 426
その他	168	159
貸倒引当金		$\triangle 0$
流動資産合計	25, 065	26, 033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16, 152	17, 738
減価償却累計額	△12,022	△12, 256
建物及び構築物(純額)	4, 130	5, 481
機械装置及び運搬具	17, 361	17, 772
減価償却累計額	△14, 847	△15, 527
機械装置及び運搬具(純額)	2, 513	2, 244
土地	7, 850	7,878
建設仮勘定	683	236
その他	2, 621	2, 687
減価償却累計額	△2, 214	$\triangle 2,335$
その他(純額)	406	352
有形固定資産合計	15, 585	16, 192
無形固定資産		
ソフトウエア	322	394
ソフトウエア仮勘定	162	10
その他	60	60
無形固定資産合計	545	465
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 632	3, 353
長期貸付金	21	17
繰延税金資産	305	139
その他	822	819
貸倒引当金	△26	$\triangle 26$
投資その他の資産合計	3, 755	4, 302
固定資産合計	19, 886	20, 960
資産合計	44, 951	46, 994

		(単位・日ガ円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2, 011	1, 926
電子記録債務	1, 159	1, 161
未払金	774	741
未払法人税等	316	367
賞与引当金	341	353
その他	211	372
流動負債合計	4, 815	4, 922
固定負債		
役員退職慰労引当金	258	282
退職給付に係る負債	2, 190	2, 304
資産除去債務	96	75
その他	478	536
固定負債合計	3, 024	3, 198
負債合計	7, 839	8, 121
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 100	1, 100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	36, 750	37, 842
自己株式	△2, 168	△2, 168
株主資本合計	36, 211	37, 303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	874	1, 399
為替換算調整勘定	65	174
退職給付に係る調整累計額	△44	△12
その他の包括利益累計額合計	896	1, 561
非支配株主持分	4	8
純資産合計	37, 112	38, 873
負債純資産合計	44, 951	46, 994

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(中国・ログロ)
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	24, 519	23, 374
売上原価	19, 080	17, 981
売上総利益	5, 438	5, 392
販売費及び一般管理費	4, 058	3, 807
営業利益	1, 380	1, 585
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	79	78
受取賃貸料	140	143
業務受託手数料	7	11
持分法による投資利益	117	123
為替差益	_	194
その他	66	54
一位	420	618
営業外費用		
売上割引	30	28
為替差損	244	_
不動産賃貸原価	12	12
その他	0	0
営業外費用合計	287	41
経常利益	1, 513	2, 162
特別利益	_,	
固定資産売却益	48	54
補助金収入	——————————————————————————————————————	19
受取保険金	133	10
ゴルフ会員権売却益	2	
特別利益合計	184	85
特別損失	101	
固定資産除却損	139	90
固定資産圧縮損	43	_
災害による損失	2	14
耐震対策費用		104
関係会社株式評価損	_	41
ゴルフ会員権売却損	0	
特別損失合計	185	250
税金等調整前当期純利益	1, 512	1, 996
法人税、住民税及び事業税	537	615
法人税等調整額	△62	△49
法人税等合計	475	565
当期純利益	1,037	1, 431
ョ 期 刑 州 益 非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 又 は 非 支 配 株 主 に	1,037	1, 431
帰属する当期純損失(△)	$\triangle 0$	2
親会社株主に帰属する当期純利益	1,037	1, 428

			(十四:日7911)
		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当其	月純利益	1,037	1, 431
その	つ他の包括利益		
	その他有価証券評価差額金	△418	525
	為替換算調整勘定	△111	109
:	退職給付に係る調整額	50	31
	その他の包括利益合計	△479	666
包括	5利益	557	2, 097
(⋫	可訳)		
3	親会社株主に係る包括利益	559	2, 093
	非支配株主に係る包括利益	$\triangle 1$	3

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

					(1 = 1 = 7414)	
	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	1, 100	530	36, 048	△2, 168	35, 510	
当期変動額						
剰余金の配当			△336		△336	
親会社株主に帰属する当期 純利益			1, 037		1, 037	
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)						
当期変動額合計	_	_	701	_	701	
当期末残高	1,100	530	36, 750	△2, 168	36, 211	

	その他の包括利益累計額					
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	1, 292	176	△94	1, 374	6	36, 890
当期変動額						
剰余金の配当						△336
親会社株主に帰属する当期 純利益						1,037
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△418	△110	50	△478	△1	△480
当期変動額合計	△418	△110	50	△478	△1	221
当期末残高	874	65	△44	896	4	37, 112

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 100	530	36, 750	△2, 168	36, 211
当期変動額					
剰余金の配当			△336		△336
親会社株主に帰属する当期 純利益			1, 428		1, 428
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	l	l	1,092		1,092
当期末残高	1, 100	530	37, 842	△2, 168	37, 303

		その他の包括	舌利益累計額			上持分 純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計	非支配株主持分	
当期首残高	874	65	△44	896	4	37, 112
当期変動額						
剰余金の配当						△336
親会社株主に帰属する当期 純利益						1, 428
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	525	108	31	665	3	669
当期変動額合計	525	108	31	665	3	1, 761
当期末残高	1, 399	174	△12	1, 561	8	38, 873

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1, 512	1, 996
減価償却費	1, 217	1, 298
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	210	158
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	23
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	$\triangle 2$
賞与引当金の増減額(△は減少)	6	11
受取利息及び受取配当金	△88	△91
為替差損益(△は益)	265	△205
持分法による投資損益(△は益)	△117	△123
固定資産売却損益(△は益)	△48	△54
固定資産除却損	139	90
固定資産圧縮損	43	_
補助金収入	_	△19
受取保険金	$\triangle 145$	△10
災害損失	2	14
耐震対策費用	_	104
関係会社株式評価損	_	41
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	$\triangle 1$	_
売上債権の増減額(△は増加)	658	△190
たな卸資産の増減額(△は増加)	△434	346
仕入債務の増減額(△は減少)	92	△92
未払消費税等の増減額(△は減少)	54	213
その他	△494	415
小計 	2, 880	3, 924
利息及び配当金の受取額	88	91
持分法適用会社からの配当金の受取額	94	96
補助金の受取額	_	19
保険金の受取額	145	10
災害損失の支払額	$\triangle 2$	△14
法人税等の支払額	△382	△517
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 823	3, 610
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2, 216	△2, 305
固定資産の売却による収入	7	71
投資有価証券の売却による収入	_	1
貸付けによる支出	$\triangle 3$	$\triangle 6$
貸付金の回収による収入	9	10
ゴルフ会員権の売却による収入	6	_
その他 	△82	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 2,278$	△2, 274
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△336	△336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336	△336
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74	72
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	133	1,072
現金及び現金同等物の期首残高	13, 456	13, 590
光並及 5 光並 向 子物 5 芳 百 汉 向	10, 100	10,000

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難な状況でありますが、当社グループの事業活動においては、大きな影響は受けないとの仮定の下、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

当社グループは、塗料等の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日	当連結会計年度 (自 2020年4月1日
	至 2020年3月31日)	至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,930円82銭	2,022円26銭
1株当たり当期純利益	54円00銭	74円32銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	37, 112	38, 873
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	4	8
(うち非支配株主持分(百万円))	(4)	(8)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	37, 107	38, 865
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普 通株式の数 (千株)	19, 218	19, 218

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1, 037	1, 428
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1, 037	1, 428
普通株式の期中平均株式数 (千株)	19, 218	19, 218

(重要な後発事象)

該当事項はありません。